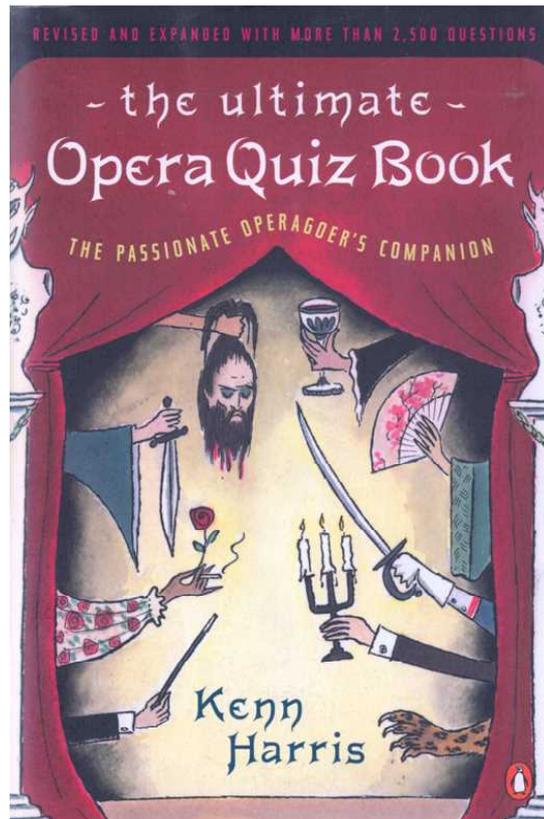


寒い夜のベッドでの読書

「オペラ・クイズ・ブック」を読む

2022/01/24



夜、お風呂に入って、食事をしたら寒いので早々にベッドに入る。むろん未だ眠れないので本を読む。手を出していると寒いので、指先だけ出る手袋をはめて読んでいる。あまりめくらなくてもいいように、難しい本を読む。候補は、日本の古典文学と英語やドイツ語の原語の本だ。日本の古典は岩波文庫の『十訓抄』だ。文庫本なので片手で持てるので指が冷たくなったら手を変えればいい。それに、難文だ。なかなか頁をめくるところまでいかない。説話や教訓話の紹介なので四、五篇読んだら、今度は、原語の本にする。ドイツ語は頻繁に辞書を退かなければならないのでベッドでの読書には不向きだ。

そこで、打って付けの本がある。「オペラ・クイズ」の英語の本だ。英文で「問い」を読んで、ついでに「答」を考えなければならない。いま、二種

類持っている。どれも、面白い。まず、「究極のオペラ・クイズ」(The ultimate Opera Quizz Book.)だ。500頁もある分厚い物だが半分は答だ。問題は156問。マニアックなものやトリビアのものも少しはあるが、概して、やさしいとその作品の本質についての問いと気がつかなかったが「なるほど」という解説書なみの問いと答えと色々ある。

目次を見てみると、大きく五つにわかれている。「オペラ作品とその作曲家たち」「オペラ・スターと超新星 (supernova)」「忘れがたき役柄」「そして、なにがおきたのか? オペラの筋と伏線」「オペラ四方山話」だ。面白い問いを二、三ご紹介しよう。

「83 4人のレオノーラ」について22の設問があります。そのうちのひとつ「7 何人のレオノーラがオペラの最後まで生き延びましたか?」。答え「一人だけです。ベートーヴェンのオペラ《フィデリオ》のレオノーラ。残りの死んだ三人のレオノーラは、《イル・トロヴァトーレ》《ファヴォリータ》《運命の力》の主人公たち。

「103 オペラの最初の言葉」(答は省略)は、「1 紅海はおれを凍えさせる (伊)」「2 ここがどこであろうが、もう、休まねば (独)」「4 北京の者たちよ、掟はこれだ (伊)」「9 助けて、助けて! (独)」「8 5 …… 10 …… (伊)」「帆だ、帆だ! 旗だ! 旗だ! (伊)」

「108 自己紹介: 私はだれでしょう?」は、「1 私は単なる評論家ですからな (伊)」「2 私はつつましいしもべです。天の創造主の私に言葉の力を授けて下さいました。私はそれを皆の心に伝えます (伊)」「3 僕は何者か? 詩人です。何をしているか? 詩き綴ります。どんな生活か? 生きています。(伊)」「16 家や店で布や絹地に 刺繍をするのです。私は穏やかで、幸せです。そして私の気晴らしといえはユリやバラを作ること (伊)」

「106 囚人たち」は、《オセロ》《道化師》《マクベス》《神々の黄昏》《ローエングリン》などなど多数です。「101 公開処刑」の答は《アンドレア・シェニエ》《カルメル会修道女の対話》《トゥーランドット》《トスカ》《マリア・スチュアルダ》《シチリアの晩鐘》《アンナ・ボレーナ》《シモン・ボッカネグラ》などなどの主役たちです。「85 変装」は、《エルナニ》《セヴィーリアの理髪師》《フィガロの結婚》《ドン・ジョヴァンニ》(仮面のお客たち三人)《リゴレット》《コシ・ファン・トゥッテ》《こうもり》《ラインの黄金》の登場人物たちです。

そのほかにも、「75 貴族たち: ノーブレス・オブリージュ」「76 1人のドンとドンナたち」「79 召使いと奴隷と給仕たち」「80 お医者さま」「89 ズボン役: 女性の男性役」「91 片親」「99 寡 (やもめ) と未亡人」などなど。

一番、ありがたいのは。講座の方たちに質問されたら困るような作品の「謎」についての問題があることだ。《ニーベルングの指環》についての問いは49問ある。その中には、《ワルキューレ》の問題で、「27 なぜ、フリッカはヴォータンに、フンディングをジークムントから守るよういったのか?」という物語の主題に関するものもある。答は、「結婚の女神であるフリッカは

ジークムントに腹を立てている。彼はフンディングの家庭を壊したばかりではなく近親相姦の罪も犯したからだ」。

《トリスタン》についての問題は15問。「2 なぜ、イゾルデは、オペラの冒頭で、トリスタンに烈火の如く怒り狂ったのか?」「4 忠実な侍女のブランゲーネが、イゾルデとトリスタンをだまして飲ませたものはなにか?」「5 傷ずついたトリスタンが、アイルランドでイゾルデの治療を受けるときに使った偽名は?」

ようやく、眠くなりました。おやすみなさい。

都築正道